石だたみ

長崎総合科学大学
同窓会々報「石だたみ」
第 99 号

発　行
長崎総合科学大学同窓会
TEL･FAX (095) 838−5133
Eメール info@tyousoudai-dousoukai.net
HP https://tyousoudai-dousoukai.net
〒851-0193 長崎市網場町536
長崎総合科学大学内

暑中お見舞い申し上げます

本年四月一日付けで長崎総合科学大学の学長に黒川不二雄様が就任されました。ご挨拶の寄稿文を頂きましたので後ほどご紹介いたします。

世界的にまん延した新型コロナウイルス感染症が日本では本年五月八日に５類相当に引き下げられたことから皆様方の生活様式も少しずつ変化し始めていることと推察いたします。

この三年余り同窓会役員会、幹事会もリモート会議を多用し人と人の接触をできるだけ避けてきましたが、去る五月十三日に久しぶりに対面で役員会、幹事会を開催しました。北海道から沖縄まで全国各地の地区長が集まり会議の後、田頭理事長と黒川新学長をお迎えした交流会を開催し各地区長との友好を温めました。

新幹線の開通などによる新駅舎の完成をはじめ、長崎駅周辺の再整備とジャパネットの大型プロジェクトが進行中で様変わりしつつある状況に驚かれた地区長もおられました。

昨年の創立八十周年には全国の同窓生に呼び掛けての同窓会総会を開催することができませんでした。昨年までとは状況が変化しつつあるようですので、今後の社会情勢を勘案しつつ学校法人の行事とも連携を計りながら同窓会総会が開催されないか役員会、幹事会で検討を続けてまいります。

大学の今年度の入学者数は入学定員の八割で依然として厳しい状況です。今後とも大学と同窓会が一丸となり広報活動を継続いたしますので皆様方におかれましても御助力よろしくお願い致します。

同窓会会長　御所健剛

令和五年度役員会報告

報告事項

一、日　時
令和五年五月十三日㈯
十四時十五分から開催

二、場　所
長崎市立図書館メモリアルホール

三、出席者
役員　十六名、新地区長一名
田頭理事長　他一名（事務員）
書面決議者一名

四、議事経過
物故者に黙とう後、会長あいさつ、役員自己紹介があり、会長より議事が進められ、事務局長より議案の説明があった。

五、議　事
① 第一号議案：
令和四年度事業報告及び決算報告について
② 第二号議案：
令和五年度事業計画（案）について
③ 第三号議案：
令和五年度予算（案）について
④ 第四号議案：
役員改選（案）について

六、その他
報告事項

協議事項での決定

① **令和四年度事業・決算・監査報告**
安田事務局長より事業・決算報告がなされ、中野監事より監査報告があった。
報告の通り承認

② **令和五年度事業計画（案）**
原案通り承認

③ **令和五年度予算（案）**
原案通り承認

④ **役員改選（案）**
中部地区は、藤本氏より田橋氏へ交代。

報告事項
・大学状況説明
・八十周年記念について
・メモリアルゾーン整備費寄付金について

令和五年度事業計画（案）

（令和5年5月1日～令和6年4月30日）

令和５年
5月8日㈪　監　査　14時00分～
　　同窓会事務室にて
5月13日㈯　幹事会
　　13時00分～14時00分
　　場所：長崎市立図書館
5月13日㈯　役員会
　　14時30分～16時30分
・令和四年度事業報告、決算について
・令和五年度事業計画、予算（案）について
・役員改選（案）について
・その他
　　場所：長崎市立図書館
5月13日㈯　懇親会　17時00分～
6月21日㈬　理事長、新学長　招待
　　「石だたみ」99号
　　原稿締切
6月26日㈪　〃　初校正
6月30日㈮　〃　最終校正
7月初旬　〃　印　刷
7月中旬　〃　発送準備
8月1日㈫　〃　発　行
11月4日㈯　幹事会　11時00分～
　　（造大祭）

令和６年
3月19日㈫　卒業式　10時00分～
　　卒業祝賀会　12時30分～
4月初旬　幹事会　13時30分～
　　令和６年度入学式

大学の近況報告

令和十年度の耐震改修化率百パーセントを目標として、耐震改修が進行中です。

なかでも建築学コースが入っている七号館は耐震改修ができず、早い時期の建替えが必要とのことで令和六年二月の完成を目指していました。

しかしながら、昨年度に行われた入札の結果、材料費の高騰や工期内に完成することが困難等の理由で工事に着手することができなくなりました。

お聞きするところによると、その後学内で検討を重ねた結果、新七号館の建設は行わず、既存の校舎内で各学部、各コースを再配置し、その後閉鎖するとの結論に達したようです。このことにより新たな借り入れもすることなく、法人経営を圧迫する要因が一つ解消されたかもしれません。

しかしながら、他に耐震改修しなければならない建物もあることから、田頭理事長におかれては厳しいかじ取りを行って頂くことになると思います。

従いまして、同窓会としても学校法人と一丸となって、全国の同窓生の力をお借りし更なる学生募集に英知を結集することと致しております。

ご挨拶

長崎総合科学大学
学長　黒川不二雄

本年四月一日より、八十年の伝統ある長崎総合科学大学の学長を仰せつかり、この数ヶ月を走り抜けて参りました。

直近の三名の学長（十六～十八代貴島勝郎先生、十九・二十代木下健先生、二十一・二十二代池上国広先生）は造船や海洋を専門分野とする方が続いていました。今から八十年前の一九四三年（昭和十八年）に当時の長崎の主要産業であった造船業の人材育成を担うために設立された本学としては、それは当然のように感じられます。この度、長崎総合科学大学の学長を仰せつかりましたが、私の専門分野は電子回路、最近は特にパワーエレクトロニクスと呼ばれる分野であり、造船や海洋と少なからず関わりはありますが、直接的ではない分野からの抜擢となります。

現在、日本はグリーンエネルギーへの大転換、半導体産業の再興、世界に後れを取ったディジタル化の推進、さらにはガソリン車からＥＶへのシフトといった多くの課題に直面しています。本学は、伝統を引き継ぐ船舶工学コース、工学系の大学にとって基幹となる機械工学、建築工学、電気電子工学の各コースから、社会の要望に応えた医療工学、マネジメント工学、生命環境工学および知能情報コースと幅広い分野を網羅することで、社会からの様々な課題に対応できる即戦力の人材の育成を図っています。さらに、様々な研究プロジェクトに参画して、教授陣と学生が一緒になってＥＶ・電動船、ロボットや医療機器、カーボンニュートラル達成のための洋上風力発電や太陽電池電源システム、半導体、ＩＴ・ＡＩ、地域共創といった社会から強く求められている研究を進めています。その中で、次の世代の技術と人材を担う大学として「ひとつ先の風景」を描くことが大事です。そのための教育、研究、運営体制を幅広い分野に関わる電子回路の専門家として整えることが私の責務と考えています。

それを踏まえて、まず、今までの本学の歩みや制度を振り返り、いいところ探しの棚卸しをして参りました。本学には、高校、別科日本語研修課程、学部、大学院修士課程および博士課程が全て揃っており、しかも入学金あるいは授業料免除、特別推薦制度など素晴らしい仕組みが充実しています。さらに、卒業後も割安で科目を履修することまでできます。何処までも身内を大切にするという一貫した思想を貫いています。

次に、この安定した修学制度の下、地域を始めとする社会の課題解決ができ、教養と知力を備えた即戦力として、「ひとつ先の風景」である次世代の社会を想像でき、実現に貢献できる人材を育成することを目指して参ります。今後、長崎にとっても日本、世界にとっても最も重要な課題であるカーボンニュートラル達成に向けて、本学の強みである再生可能エネルギーのシステム化技術を軸に、海外からエネルギーを始めとする物流の九十九％を運ぶ船のグリーン電動船化や海洋エネルギーの発掘、バイオ燃料技術、それら電力の輸送や変換技術、システムを制御するためのエネルギーマネージメントやＡＩ技術、その実装のためのＡＩ半導体技術、そういった再生可能エネルギーの適用先としてのカーボンニュートラルポート、データセンター、病院や一般家庭、さらにはＥＶの設計技術などが重要となってきます。地域の生態系や文化遺産の調査や維持、長寿のためのヘルスケアなども大事です。これら最先端の研究を進める教授陣と共に、学生が次世代の新しい社会の風景を夢見て想像し、「ひとつ先の風景」を見ることができ、将来、その夢を実現して欲しいものです。

そのために、本学は、次の節目である創立九十年に向かって、「十年ビジョン」の作成を進めているところです。より良い教育システム、特徴ある研究拠点化、スリムでスピード感のある運営組織体制、充実した設備と学生が集える施設を目指しています。

同窓生の皆様におかれましても、今後の長崎総合科学大学の発展に向けて、これまで以上のご支援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

「未来創造寄付金」に対するお礼状・感謝状をいただきました

長崎総合科学大学
同窓会　会長　御所　健剛　様

学校法人 長崎総合科学大学
「未来創造寄付金」ご寄付のお礼

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、学校法人長崎総合科学大学創立８０周年記念事業の一環としてお願いしました標記寄付金に、多大なるご寄付を賜り、誠にありがとうございました。

ここに感謝状をご用意させていただきましたので、ご受納下さいますようお願い申し上げます。

寄付金は教育、環境の整備、学生・生徒のスポーツ活動等の経費に充て、学園が行う事業を一層充実させるための資金とさせていただきます。

皆様からお寄せいただきました浄財をもとに、これからも魅力ある学園づくりに役員及び教職員一同鋭意努力する所存ですので、今後ともなお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本来なら拝眉の上、お礼申し上げるべきところですが、略儀ながら書中をもちましてお礼のご挨拶を申し上げます。

なお、「領収書」を同封しております、ご査収ください。

敬具

令和５年１月27日

学校法人 長崎総合科学大学
理事長　田頭　慎一
学　長　池上　国広
校　長　松本　　浩

池上学長退官祝

二〇二三年三月二十日、「池上先生退官をお祝いする会」を福山市で開催し、中国地区造船所の有志が集まりました。

池上先生の研究室出身者も多数おり、先生の熱の入った卒論指導の話など、昔話に花が咲きました。参加者の健康とこれからの益々の活躍をお祈りするとともに、先生とは中国地区同窓会での再会を約束し、盛況のうち閉会となりました。

中国地区　副地区長　小田　弘毅（常石造船）

大学創立80周年記念講演会開催しました

十一月二十六日(土)に開催された講演会に行って来ました。

講演の中で「グラバー園の中にあるオルト邸の最後の所有者は川南豊作氏、川南造船所の社長だった。」との話がありました。八十周年記念講演にふさわしい話でした。

同窓会会長　御所　健剛

幹事会・役員会・懇親会開催

幹事会・役員会

日　時：令和５年５月13日(土)
13時00分～

場　所：長崎市立図書館
メモリアルホール

令和四年度決算及び令和五年度予算等の審議が行われ、議案通りに承認されました。

コロナ禍で自粛していた対面による会議を上記日程で開催いたしました。三年余りにわたりZoom会議を行っていましたが、今回は対面での開催となりました。全国からほとんどの役員の方にご参加を頂き大変嬉しく思います。

会議後の懇親会へは田頭理事長、黒川新学長をお招きし、大学の近況を伺うなど和やかな会となりました。

長崎総合科学大学同窓会
会長　御所健剛

去る、五月十三日、長崎市立図書館メモリアルホールにて令和五年度の同窓会幹事会及び役員会を開催しました。幹事会では令和四年度の事業報告及び決算報告が承認され、引き続き令和五年度の事業計画案と予算案が審議され、それぞれ承認されました。その後、役員会へと場を変えて同様に四年度の各報告の承認と五年度の事業計画案、予算案が説明され、審議の結果、承認され、その他、大学状況説明、八十周年記念行事、メモリアルゾーン整備費寄付金等についての説明がありました。前回の役員会はコロナ禍での開催のためWEB上でのZoomを使ったWEB会議を体験する事となり、良い勉強にもなりました。今回の対面での役員会には北海道から沖縄まで全国各地の地区長が集まり活発な議論が交され、中には母校を思う熱い提言、意見に触れる事ができ大変、有意義な会議であったと思います。最後に全国におられる同窓生の皆さん、まず、各地区の同窓会に参加してみませんか？

長崎総合科学大学同窓会
副会長　櫻庭浩一

久方ぶりの長崎訪問でJR長崎駅に新幹線のホーム及び構内に立派なお土産店があり又駅前通りが昭和四十五年当時と比べ様変わりしていて驚くばかりでしたが、懐かしさもありました。ゆっくり観光が出来なかった事が残念で心残りとなりましたが、機会があったら学校も訪問したいと思います。

会議の中で学校の状況について紹介があったサイエンス・テクノロジーの研究に強い大学ランキングで我が母校が上位にランクされていることが誇りに思え感動しました。

懇親会では各地区の同窓生と談話がはずみ、同志が大勢いる事に心強さを感じました。本当にお世話になり有難うございました。

ご安全に。

中部地区同窓会
地区長　田橋良雄

四国地区長を拝命したものの、コロナ禍の影響で丸三年間何も活動できていない状況が続いている最中、自身初めての役員会並びに懇親会に参加するため五月十三日土曜日、新居浜駅六時十一分発の特急しおかぜに乗り岡山経由で長崎に向かった。私が学生の頃は瀬戸大橋もなく、新居浜から今治までバスに乗り、今治港から三原港へフェリーで渡り、三原駅からこだま・ひかりへと新幹線を乗り継ぎ博多へ。博多から急行で長崎へ。当時は片道十三時間程度かかっていたが今では約五時間あまりで行ける近さとなった。武雄温泉駅で西九州新幹線に乗り換えの不便さはあるが、十一時三十分前には長崎駅到着。生憎G7保健相サミットが開催中で長崎市内は厳戒態勢。

役員会参加後、懇親会へ。田頭理事長・黒川新学長・御所会長ご挨拶ののち乾杯。参加者二十名にて約二時間懇親を図った。懇親会の中で、基礎研究と応用研究の両方を備える本学は、二〇二一年に雑誌「Newton」の理工系研究力ランキングにおいて三十三位、物理学は十三位と健闘し、私立大

学としてはトップクラスの順位であり、こうした研究力を活かして先進的な研究プロジェクトに取り組み、地域貢献していきたいとの黒川新学長の話がとても印象的であった。後輩たちも長崎の地で勉学に励み、社会貢献して欲しいと願いつつ長崎を後にした。

四国地区同窓会
地区長　田窪　秀道

同窓会役員会議に出席のため、前日に、博多駅から特急で武雄温泉駅・新幹線に乗り換え、約四十二年ぶりに訪れた長崎は、Ｇ７長崎保健大臣会合が開催されるため、あちらこちらで警察官が警戒している緊張感、また、長崎駅の大規模な再開発が進められている中で、駅前の夜間歩行のため集合した思い出の高架広場が撤去されることの寂しさを感じました。

会議当日の午前中、「長崎は今日も雨だった」のとおり雨の降るなか、バスに揺られ網場へ行き、散策しました。私が二年間過ごした「清水ヶ丘寮」を訪ねると、当時の二人部屋が一人部屋となっているとのこと。懐かしの七号館（建築棟）、お世話になった三号館（事務局）、その前の噴水（円形）の底の色は、沖縄の海のエメラルドグリーンをイメージしたもので、よく沖縄の仲間と掃除したことを記憶しています。その噴水を背に、造大祭で初めて沖縄の模擬店を仲間と出店したことを懐かしく思いました。その後、宿町あたりを散策、雨がやみません。そして、市内に戻り、めがね橋あたりを散策。当時、アルバイトでお世話になった喫茶店でお昼を済ませ、いざ、会場の長崎市立図書館へ向かいました。

会議では、香焼島時代の先輩方等と出会い、我大学の歴史を再認識できました。

沖縄県在住の同窓生の皆さん、創立八十余年の我大学のさらなる発展を陰ながら支えるのは同窓会と考えます。しかしながら、同窓会（大規模）を開催することは、沖縄県のコロナ禍の終息がいまだに見込まれない中、厳しいものと思います。そこで、小規模（卒業年次単位、日頃の集い等）で集っている会合がありましたら、是非、是非、ご一報（〇九〇－一九四一－六七二三）下さい。

沖縄地区同窓会
地区長　屋慶名　勉

各地区の同窓会だより

東北・北海道地区同窓会

新型コロナの状況を見つつ、今年こそは開催したい。

同窓生懇親会・近況報告・決算報告を行う。

開催日時：令和五年十月中旬～十一月上旬予定
開催場所：札幌、札幌近郊
参加人数：十人～十五人程度
連絡先
東北・北海道地区
地区長　運上賢逸（Ｓ57船卒）
〒〇八八－一一二八
北海道厚岸郡厚岸町港町四－一〇九
自宅ＴＥＬ　〇一五三－五二－六七一四
会社ＴＥＬ　〇一五三－五二－六一六一
メールアドレス
uskunjo@gmail.com

関東地区同窓会

例年十一月頃の開催を予定しておりましたがコロナ禍で様子見の状態でした。本年は少し落ち着いてきたようですので本部要請にも対応し他地区との同日開催とならぬよう十月又は十一月頃計画したいと定例会を開催し、同窓会までに懸案事項の体調不良の西山地区長の後任など決定と日程の調整の予定です。

開催時期：令和五年十月～十一月頃
開催場所：東京都区内
参加人員：二十名前後

同窓会の趣旨とは少し離れてしまいますが関東地区においては学生の就職に関する造船・船・舶用工業に係る業界のホームページを関東運輸局の協力を得て「かいこう館」という名で立ち上げております。是非一度訪問ください。

関東地区同窓会（通称長崎会）へのお問い合わせ並びにご意見は
連絡先：西山メアド：
nomotan@a07.itscom.net
によろしくお願い申し上げます。
連絡先
関東地区
地区長　西山睨庸（Ｓ47船卒）
〒二二六－〇〇一六
神奈川県横浜市緑区霧が丘四－二〇－二二
メールアドレス
nomotan@a07.itscom.net
携帯　〇八〇－五三三九－二〇八〇

中部地区同窓会

同窓会及び懇親会を開催する。
開催日時：令和五年十月頃（日時未定）
開催場所：静岡県静岡市清水区
（詳細場所未定）
参加人数：十五名程度
令和五年五月三十日、静岡県静岡市

清水区三保に所在しています㈱カナサシ重工にて一三、五〇〇ＤＷＴの二層甲板貨物船の進水式が、地域住民や同窓ＯＢの見守るなかで紅白の餅がまかれ、盛大に行われました。

地区長就任のご挨拶

地区長
田橋　良雄
（Ｓ45船卒）

令和五年五月より前任の藤本正洋先輩の後任として地区長を拝命致しました船舶45年卒の田橋良雄です。今後は各地区の同窓生の皆様のお知恵をお借りしながら中部地区の同窓生と共に、益々の学校発展に協力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先
中部地区
地区長　田橋良雄（Ｓ45船卒）
〒四二四－〇九〇一
静岡県静岡市清水区三保九一
ホワイトキャッスル二〇九
携帯　〇九〇－四七九七－一七六六
在籍会社　㈱カナサシ重工
工務部顧問
〒四二四－〇九〇一
静岡県静岡市清水区三保四九一－一
ＴＥＬ　〇五四－三三四－五一五五
ＦＡＸ　〇五四－三三五－四四三九
メールアドレス
tabashi-y@kanasashi-hi.co.jp

関西地区同窓会

仲間意識を高めて親睦を図るため、十月下旬、十一月開催予定。
参加人数：十人前後
コロナ禍騒動も一段落の様子なので、連絡の取れる同輩方（初対面の方々）に電話を入れて、昼食をともにして親睦を温めております。
会う方々は皆さん大学、同窓会に思いのある方で話を聞いてくださるので、この五月より毎月十名程度の方に便りを送り返信を期待せず待つ姿勢です。
尚、関西二府四県には二千を超える同輩がおられますので気をながくもって、次の地区長さんにつなごうと思っております。
その時思ったのは女性の方々は同窓生同士お茶会的なことをされているのでしょうか？
同窓会等の連絡は今までは男性ばかり。女性への連絡は？結婚されて名字が合っているか、今も昔の住所でよいのか迷っております。現状のままでよいのでしょうか。女性同輩の事情、状況を知りたく思います。
全国の女性同輩の皆様の意見をきかせてください。同窓会事務局に。

中国地区同窓会

コロナによる制限も廃止されましたので今年こそは延び延びになっていた同窓会を二〇二三年中に三原にて開催予定です。
参加人数：二十～四十名
別途記載の通り三月二十日に前学長の池上先生退官をお祝いする会を福山市で開催し、中国地区造船所の有志が集まり、先生退官のお祝いを行いました。

連絡先
関西地区
地区長　南　正義（Ｓ35機卒）
〒五八〇－〇〇四三
大阪府松原市阿保四－一一－一二
ＴＥＬ　〇七二－三三五－三〇五一
携帯　〇九〇－一四八七－四九八八
中国地区
地区長　佐川伸生（Ｓ56船卒）
〒七二〇－〇八三二
広島県福山市水呑町四八二三番地二〇一
ＴＥＬ　〇八四－九五六－二六二六
携帯　〇九〇－三七四七－〇三一六
副地区長　小田弘毅（Ｈ14院流卒）
〒七二一－〇九七五
広島県福山市西深津町六丁目二－七
携帯　〇九〇－七一四二－九九六八
常石造船株式会社
〒七二〇－〇三一三
広島県福山市沼隈町常石一〇八三番地
ＴＥＬ　〇八四－九八七－一三五〇

四国地区同窓会

卒業生（同窓生）の親睦を図るため、松山市内にて同窓会を開催予定。
開催日時：令和五年十二月二日㈯
参加人数：十名～十五名
本部同窓会出席報告・四国地区近況報告他行います。

連絡先
四国地区
地区長　田窪秀道（Ｓ56管卒）
〒七九二－〇八九三
愛媛県新居浜市多喜浜四丁目七－二〇
ＴＥＬ　〇八九七－四六－二八二八
ＴＥＬ　〇八九七－四五－一七二四
携帯　〇九〇－二八九八－六九八八
ＦＡＸ　〇八九七－四六－二七八一
メールアドレス
tfactory@dokidoki.ne.jp
tfactory1958@icloud.com

福岡地区同窓会

コロナ禍の影響で長年実施できなかった地区同窓会（懇親会）を今秋開催し、同窓の皆さんと親交を深めたい。
開催日時：十月又は十一月を予定
開催場所：福岡市内（未定）
参加人数：約二十人
七月中旬に役員会を開催し、同窓会の日時を決定予定。

連絡先
福岡地区
地区長　本多敏夫（Ｓ44船卒）
〒八一四－〇一七四

福岡県福岡市早良区田隈三－三一－八
ＴＥＬ　〇九二－八六一－三二一六
携帯　〇九〇－九六〇二－六二五八
支部長　鶴　博行（Ｓ45建卒）
携帯　〇九〇－八四〇一－八一二七
副支部長　柳原正俊（Ｓ49機卒）
携帯　〇九〇－三六〇三－二〇〇六
ＦＡＸ　〇九二－七三一－〇〇一〇
幹　事　森友雄二（Ｓ53管卒）
携帯　〇九〇－八四一八－〇七三九

中 九州地区同窓会

十月武雄市にて同窓会を開催予定。
参加人数：約三十人
住所変更等が行われていない為、連絡がつかない。実家を会報の送付先にしている。本人は関東住まいの方が多い。連絡をお願いしたい。

有同窓会感

下平一先韻

卒業　而来　幾十年
同窓　集得　話頭円
長崎　好会　親和夜
師友　交情　永続縁

連絡先
中九州地区（佐賀・熊本）
地区長　村上健夫（Ｓ46建卒）
〒八四八－〇〇四三
佐賀県伊万里市瀬戸町一二五六
ＴＥＬ　〇九五五－二三－二八三〇
幹　事　安田　修（Ｈ８流体工学卒）
名村造船所品質保証部
ＴＥＬ　〇九五五－二七－一一二三
携帯　〇九〇－五九二〇－四九四〇

南 九州地区同窓会

残念ながらコロナ騒動になる以前より南九州地区は大分、宮崎そして鹿児島での公の同窓会は行っておりません。もうそろそろ何らかの形での開催をと模索するところであります。
ここ四年間で親しくしていました四名を亡くしたこともいくらかの影響もあります。
昨年あるかもしれなかった八十周年に因んでの同窓会をとの思いはあり周囲の方には打診はしていたところであります。先日も二名の方から中止だったのですかとの問い合わせもありました。
船舶、機械、建築、電気の卒業生の方が主になるとは考えますが何らかの形で年内の開催をと考えておりますが現在の学科コース卒業生の方にも声掛けできればと思います。

連絡先
南九州地区（大分・宮崎・鹿児島）
地区長　野元達美（Ｓ47船卒）
〒八九一－〇一四五
鹿児島県鹿児島市錦江台一－三〇－一六
メールアドレス
nomotan@a07.itscom.net
ＴＥＬ　〇九九－二六一－二二六一
携帯　〇九〇－一一六七－六六二七

沖 縄地区同窓会

沖縄県内における新型コロナウイルス等の終息への目途がたたないため、地区同窓会もしくは懇親会等の開催は困難。

連絡先
沖縄地区
地区長　屋慶名勉（Ｓ56建卒）
〒九〇〇－〇〇一一
沖縄県那覇市上之屋三七四－三
ミオカステーロ泊六〇七
携帯　〇九〇－一九四一－六七二三

長 崎地区同窓会

国の新型コロナウイルス感染症対策方針変更を受け、今年は長崎の代表的な祭事イベントである「おくんち」が開催されることとなりました。また長崎の百年に一度の変革期と称される大規模開発の動きに呼応するようにその他の様々なイベントも開催されるなど、今、長崎は賑わいを取り戻しつつあると感じています。そのような中、長崎地区におきましてもコロナ禍で開催出来なかった地区同窓会を再開すべく、幹事会にて検討を重ねました。その結果、今年の十一月十日㈮に会場確保が可能であると確認できた為、今年度の地区同窓会を開催する決定をいたしました。（※詳細は十二ページへ）ぜひ多くの同窓生の皆様に参加をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先
長崎地区
地区長　山口潤次郎（Ｈ２電卒）
〒八五〇－〇〇六六
長崎県長崎市大浜町一六〇五－一
マリナシティ　Ａ－一一一三
携帯　〇九〇－一八七五－六七五五

学内同窓生・長崎地区役員懇親会

二〇二二年十二月八日
ガーデンテラス長崎
ホテル&リゾートにて

昭和五十五年度卒業 奥村研究室同窓会報告

卒業して四十二年が経過した私たちグループは、奥村先生のご参加を得て、福岡県八女市星野村池の山荘にて同窓会を開催しました。本来であれば二年前に実施するところでしたが、このコロナ禍のもと、感染等を考慮し自重していました。ようやく環境も落ち着き島幹事の声掛けにより、今回の開催となりました。先生を含め九名が出席し、各自髪の毛が薄くなったなか、それぞれの健康状況や近況を最初は報告しあっておりましたが、時間が経つにつれ気分は学生時代に戻りワイワイガヤガヤと当時を懐かしみながら酒を酌み交わし夜遅くまで、語り合い楽しい一時を過ごしました。

次期幹事を決定し次回長崎での再会を約束し終了となりました。今回参加出来なかった皆さん次回は参加され、懇親を深めましょう。楽しみにしております。

長崎造船大学 昭和四十五年～四十七年卒 同窓会開催

日時：二〇二二年十一月二十四日㈭
十五時～二十時
場所：ホテルグランドヒル市ヶ谷

当同窓会は結果的に造船科卒が多くなりましたが、当時の造船・建築・機械・電気四学科、卒業年度は四十四年卒から五十年卒までの参加者でした。

大学より田頭理事長、池上学長、御所同窓会会長にもご参加をいただき五十年ぶりの再会を楽しむことが出来ました。次回は長崎での同窓会を約束しました。

造船大学準硬式野球部ＯＢ会 二〇二二年十月九日

空手道部七十周年記念ＯＢ会総会 二〇二二年十一月十九日

旧長崎造船大學卓球部ＯＢ会

今日の集まりは、旧長崎造船大學（昭和五十三年以前卒）卓球部ＯＢ会です。発起人は桑原先輩（船舶Ｓ43年卒）の呼びかけで、青嶋（電気Ｓ48年卒）が世話役として、さる４月27日に開催されました。

写真でも分かるように、その面影は学生時代とは異なっていたが、互いに酒が入ると次第に饒舌となり、当時の出来事や入部の経緯について話が及ぶと約五十年（半世紀）前の思い出がよみがえったのか、時を忘れて語り合った次第です。

遠くは静岡、大阪や山口からも来崎された皆様を、「長崎の銅座」の夜風は昔と同じように優しく迎えてくれました。

二次会は「カラオケ」、すると同時に飲む酒も「酒」から「ウイスキー」へとなったとか？帰りのタクシーも互いに別れ難いのか？六人乗りの外車で帰って行きました。

〝皆さんお元気で、又会いましょう！〟

鈴木　省悟（建築Ｓ49年卒）

桑原充孝氏（卓球部・船Ｓ47年卒）
理事長と同窓会室前にて

サッカー部ミニ同窓会

六月二日㈮は、群馬県在住の小川君（同級生・機械科・サッカー部）が長崎への帰省途中に博多へ立寄り頂き比恵島くんと三名で会食しました。

＊写真：比恵島君（左側）・小川君（右側）・濵村（中央）です。

小川哲也さん（機Ｓ57年卒）から

四十年ぶりに再会したサッカー部の後輩。お互いに六十歳を超えましたが、昔話に花を咲かせ楽しい時間を過ごせました。

機会が有ればもっと多くの人と再会したいと思っています。

濵村　毅さん（建Ｓ57年卒）から

同窓会事務局にご尽力頂きまして、比恵島くん（サッカー部の後輩）に四十年ぶりに再会する事が出来ました。大変感謝しております。お陰様で楽しい時間を過ごす事が出来ました。今後、この輪を広げていけたらと考えております。

同窓会事務局から

コメントありがとうございます。濵村様からサッカー部の後輩と連絡を取りたいとのメールがあり、後輩の方へ同窓会事務局から濵村様の依頼をお伝えしました。お手伝いができ、嬉しく思います。

【事務局から卒業生の皆様へ】

長崎総合科学大学同窓会では、個人情報保護法の関係から双方の了解を得て連絡先をお伝えしております。写真も許可を得て掲載しておりますので、ご安心ください。

年一回会報「石だたみ」を発送しておりますが、毎年二〇〇通ほど戻ってきております。お手数ですが住所変更をお願い致します。

心からお悔やみ申し上げます

岩崎登良夫様（船Ｓ47卒）Ｒ４・７・28逝去
古川　淳様（造Ｓ37卒）Ｒ４・５・３逝去
西川　和人様（機Ｓ38卒）Ｒ４・７・22逝去
倉内　康裕様（管Ｓ53卒）Ｈ28・10・８逝去
咲本　隆幸様（建Ｈ５卒）Ｈ30・７・２逝去
平床　武信様（造Ｓ32卒）Ｒ３・10・12逝去
錦織　廉様（造Ｓ35卒）　逝去
前田　育雄様（建Ｓ47卒）Ｒ２・９・10逝去
山内　勇様（機Ｓ25卒）Ｒ４・５・３逝去
斉藤　憲一様（建Ｓ57卒）Ｒ２・11・23逝去
津波　英敏様（電Ｈ７卒）Ｒ３・10・25逝去
佐藤　暢高様（建Ｈ７卒）Ｒ４・１・24逝去
岡崎　恒人様（建Ｓ49卒）Ｒ２・12　逝去
小野　史郎様（機Ｓ45卒）Ｒ３・３・27逝去
熊谷　勉様（機Ｓ39卒）Ｒ３・３・23逝去
高取　和彦様（船Ｓ57卒）Ｈ28・10・18逝去
利光　一紀様（船Ｓ44卒）Ｒ３・12・14逝去
中山　郁生様（造Ｓ42卒）Ｒ４・９・16逝去
倉松　隆二様（船Ｓ58卒）Ｒ２・５・８逝去
辻　史郎様（電Ｓ40卒）Ｒ５・４・30逝去
今田　幹雄様（電Ｓ59卒）Ｒ４・５・19逝去
林田　健様（建Ｈ19卒）Ｒ５・６・７逝去

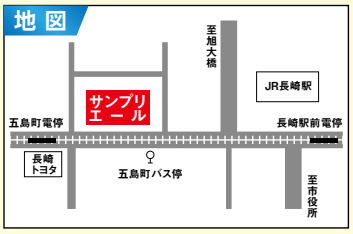
令和5年度 長崎地区同窓会のお知らせ

拝啓　長崎地区同窓生の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は同窓会の活動に関して、ご理解ご協力賜り誠にありがとうございます。
コロナ禍でしばらく開催することができませんでしたが、次のとおり開催を決定いたしました。長崎県内、またお近くにお住いの同窓生の皆様多数ご参加くださいますようお願い致します。　　敬　具

日時 令和5年 **11月10日(金)** [開場:18:00]

第1部 18:30～ 長崎市出前講座
演題▶ 変わりゆく長崎駅周辺
講師▶ 長崎市駅周辺整備室

第2部 19:00～ 懇親会



場所 平安閣サンプリエール4F
五島町電停前・元船町2−4　TEL：822-3390

会費 7,000円（当日会場にて徴収となります）

その他 Facebookまたは同窓会HP 長崎総合科学大学同窓会 検索 で検索！
集合写真はFacebookに掲載いたします。

申込み方法

右記QRコードから申し込みをお願いします
かんたん申込み

■その他の申込み方法
お名前、卒業年次、学科、住所、連絡先（電話、メール等）をお知らせください。

電話またはFAXの場合　電話・FAX▶ 095−838−5133　電話の方は 月・水・金 9時～16時迄
郵送の場合　〒851-0193 長崎県長崎市網場町536　大学同窓会事務局宛
E-mailの場合　info@tyousoudai-dousoukai.net

出欠の締め切りは令和5年10月31日です。それまでにご連絡ください。

令和６年度学生募集について、同窓生皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

令和６年度 学生募集要項

会員皆様のお子さまを始め、お知り合いの受験生の皆様に、母校への受験をお勧めください。
なお、同窓会会員のお子さまが入学された場合には、入学年次の前期授業料の一部20万円が免除されます。お問い合わせ・資料請求等については、入試広報課へお願いします。
今後とも学生募集に当たりましては、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

制度 / 項目		学校推薦型選抜		総合型選抜	一般選抜			一般選抜		
		一般推薦選抜、専門学科・総合学科選抜		総合選抜	一般選抜			大学入学共通テスト利用選抜		
		前期	後期		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期
募集定員	工学部	５０名		２０名	４０名			３０名		
	総合情報学部	３０名		１０名	２５名			１５名		
出願期間（必着）		11/１(水) ↓ 11/13(月)	12/１(金) ↓ 12/６(水)	９/１(金)～３/18(月)	１/９(火) ↓ １/26(金)	２/13(火) ↓ ３/５(火)	３/11(月) ↓ ３/18(月)	１/９(火) ↓ ２/２(金)	２/13(火) ↓ ３/７(木)	３/11(月) ↓ ３/19(火)
試験日		11/19(日)	12/10(日)	①10/13(金) ④２/４(日) ②11/19(日) ⑤３/９(土) ③12/10(日) ⑥３/21(木)	２/３(土) ２/４(日)	３/９(土)	３/21(木)	−	−	−
合格発表日		12/１(金)	12/18(月)	①11/１(水) ④２/13(火) ②12/１(金) ⑤３/15(金) ③12/18(月) ⑥３/23(土)	２/13(火)	３/15(金)	３/23(土)	２/13(火)	３/15(金)	３/23(土)
入試科目等	工学部 工学科	プレゼンテーション（100点） 面接（個別）（100点） 調査書（100点） 計 300点		プレゼンテーション（100点） 面接（個別）（100点） 調査書（100点） 計 300点	２科目 １時間目（100点） 国語（国語総合（近代以降の文章）） 理科（物理、化学、生物） 外国語（コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ） ２時間目 数学（100点） 計 200点		数学及び面接 １時間目 数学（100点） ２時間目 面接（個別）（100点） 計 200点	４科目又は３科目 工学部・工学科 ４科目とし、数学①及び数学②を必須科目とする。（各100点）他の２科目は国語、地理歴史・公民、理科②、外国語の高得点のものとする。（各科目200点に換算） 計 600点		
	総合情報学部 総合情報学科							総合情報学部・総合情報学科 ３科目とし、数学①または数学②を必須科目とする。他の２科目は国語、地理歴史・公民、理科②、外国語の高得点のものとする。（各科目200点に換算） 計 600点		
試験場		本学、佐世保、五島、那覇、鹿児島、宮崎、大分、熊本、佐賀、福岡、松山、広島、大阪、東京	本学、福岡	本学	本学、佐世保、五島、那覇、鹿児島、宮崎、大分、熊本、佐賀、福岡、松山、広島、大阪、東京	本学、鹿児島、福岡、広島、大阪、東京	本学	−	−	−

◇問合せ・資料請求先　　長崎総合科学大学　入試広報課
〒851−0193　長崎市網場町536　　0120−801−253